

特・集 地域の自然現象に合わせて決めた、
湖北の農耕暦



はなやぎの
おどろき
あがる
秋

丹生ダム広報誌 季刊 たかとスキ川 2005・Vol. 35 発行：(財)水資源協会 監修：高時川治水対策促進協議会 丹生ダム建設所

丹生ダムからのお知らせ

丹生ダムホームページ <http://www.water.go.jp/kansai/niu>

季節の移り変わりを感じてみませんか

右の写真は、今年の3月8日に丹生ダム建設所の裏の土手で撮影したものです。今年は3月5日が啓蟄だったので、ほぼ暦どおりの時期にこのような写真を撮影できたことに感激する反面、昔の人達の「自然を観察する力」に改めて驚きました。みなさんも身近な場所で季節の移り変わりを探してみたいかですか。何気ない場所でも、よ〜く観察してみると大きな発見があるかもしれません。また、その発見を書き留めておくことにより「自分だけの暦」が作れるかもしれませんね。



▲フキノトウの花と、その蜜をとる蜜蜂

EVENT

4月18日(月)~22日(金)
「世界花火大会滋賀」

○内容/
「第8回国際花火シンポジウム」が開催されるその期間中、琵琶湖沿岸各地で花火の打上げが行われます。打ち上げられる花火はシンポジウム参加者が各国から持ち寄る最新技術によるもので、国内の通常の花火大会では見ることのできない世界の特色ある花火を堪能することができます。



○打上場所/18日雄琴港沖 20:00~
19日今津港沖 19:00~、彦根港沖 20:00~
20日琵琶湖大橋東岸付近 20:00~
21日長浜港沖 20:00~
22日大津市中心部湖岸 20:00~

○問合せ先/ (社)びわこビジュアルズビューロー ☎077-511-1530

5月15日(日)
「賤ヶ岳まつり」

○内容/ 賤ヶ岳の合戦を偲び、歴史、文化にふれるイベントです。スタンプラリーで歴史ロマンを感じてください。地元区民による模擬店もあります。(詳細未定)

○場所/ 賤ヶ岳山頂および周辺
○問合せ先/ 木之本町観光協会 ☎0749-82-5909

4月2日(土)
「観音の里春まつり」

○内容/ 新入学1年生による福もちまき、つきたての振舞餅、かき餅焼き体験。また、もちもち茶屋(特産品販売)など、餅づくしでおもてなしします。

○場所/ 渡岸寺観音堂境内
○問合せ先/ 高月町役場産業振興課 ☎0749-85-6405

5月14日(土)・15日(日)
「びわ湖長浜ツーデーマーチ」

○内容/
豊かな自然と歴史の足跡を巡りながら湖北一帯を歩く。2006年NHK大河ドラマ「山内一豊と妻千代」の物語の舞台を歩こう。

○主会場/ 長浜豊公園噴水広場
○問合せ先/ びわ湖長浜ツーデーマーチ実行委員会事務局
☎0749-64-5151 <http://www.ex.biwa.ne.jp/~biwako2dm/>



QUIZ

このコーナーでは、毎回、クイズに正解された皆さんの中から、抽選で10名様にプレゼントをお送りしています。

今回のクイズは… **春分や穀雨など、1年を24に分けた暦の表し方を何と呼ぶでしょうか?**

皆さんからのたくさんのご応募をお待ちしています。

【クイズ解答のあて先】

クイズの解答は、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記の上、下記のあて先までハガキでお送りください。また「たかとスキ川」へのご意見、ご感想等がございましたら、あわせてご記入下さい。

〒529-0522 滋賀県伊香郡余呉町坂口819

独立行政法人 水資源機構 丹生ダム建設所 広報誌クイズ係

*クイズの締切は平成17年4月28日(木)日消印まで有効です。

【たかとスキ川・34号】のクイズの答え
《11m82cm》

前号のクイズに多数の御応募ありがとうございました。抽選の結果、下記の方が当選されました。

クイズ当選者(応募総数162枚)

小川 久子様 中村 寿夫様 宮田 敏子様 吉岡 光子様
小川八重子様 中村 雅子様 弓削 茂代様 米田 康子様
中川百合香様 藤田 和美様

プレゼント申し込みの際提供された個人情報は、プレゼント送付のために使用させて頂くほか、統計データとして個人識別性のない形でのみ使用します。断りなく第三者と共有したり、第三者に提供したりすることはありません。

編集後記

今回の特集では、農耕暦を通じて湖北の方々の自然観察の知恵や、地域での合理的な助け合いの歴史を学ぶことができました。豪雪等の自然現象や、同じ湖北でも地域により異なる環境等を考慮し、各地域で生まれた農耕の知恵に感心させられるばかりです。現代にも繋がっている農耕の歴史には、沢山の創意工夫と努力が詰まっているんですね。

私も長浜に住みはじめて、雪に関する言葉をよく耳にします。「伊吹山に雪が三回積もったら町にも降る」、「カメムシが多い年は雪が多い」などなど。これも過去の自然観察による謂われなのでしょうね。

さて、お天気の良い日も多くなり、日に日に春が近づきつつありますね。花粉症の方には大変辛い時期ですが、花粉に負けず春を満喫しましょう!

俳句/ はなやぎの水におどりて 鮎上る 谷口秋翠

表紙撮影/びわ町南浜 独立行政法人水資源機構